

令和3年度事業報告

社会福祉法人のじぎく福祉会

令和3年度 社会福祉法人のじぎく福祉会 事業報告(案)

I 法人概要

- (1) 法人名 社会福祉法人のじぎく福祉会
- (2) 設立目的 多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことが出来るよう支援することを目的として、下記の社会福祉事業を行う。
- (3) 設立年月日 平成2年12月28日
- (4) 理念、運営方針 法人の基本理念「地域社会との連携の下、利用者本位の福祉サービスの提供と介護予防等在宅生活の支援に務め、地域福祉の向上に資することを目標とします。」に沿って、法人全体で安心した施設運営ができるように努める。
- (1) 質の高いサービスの提供
すべての施設は、利用者のニーズを最大限尊重し、尊厳を守り、自立を促し、生きがいをもって生活できる支援に努める。
- (2) 地域社会との連携
すべての施設は、地域社会との結びつきを強め、地域の人々に安心を与える施設づくりに努める。
- (3) 経営体制の強化
充実した施設運営をするための基盤となる経営強化に努め、職員の職場環境の充実に努める。
- (5) 運営施設の概要

種 別	施設名	サービス内容等
特別養護 老人ホーム (介護老人福祉施設)	こすもす園	【開設】 平成3年4月26日 ○特別養護老人ホーム【入所】〔定員50人〕 ○短期入所生活介護【ショート】〔定員20人〕 ○通所介護【デイ】〔定員33人〕 ○居宅介護支援事業所 ○高齢者住宅等安心確保事業【シルバーハウジング】
	のじぎくの里	【開設】 平成15年9月5日 ○特別養護老人ホーム【入所】〔定員70人〕 ○短期入所生活介護【ショート】〔定員18人〕 ○通所介護【デイ】〔定員30人〕 ○訪問介護【ホームヘルパー】 ○地域包括支援協力センター ○認知症対応型共同生活介護【グループホーム】〔定員9人〕 ○居宅介護支援事業所

	れい和こすもす園	<p>【開設】 令和2年9月1日</p> <p>○地域密着型特別養護老人ホーム【入所】〔定員29人〕</p> <p>○短期入所生活介護【ショート】〔定員10人〕</p>
軽費老人ホーム (ケアハウス)	やすらぎ	<p>【開設】 平成8年4月26日</p> <p>○ケアハウス【入居】〔定員100人〕</p> <p>○定期巡回・随時対応型訪問介護看護</p>
	津名やすらぎの里	<p>【開設】 平成9年12月25日</p> <p>○ケアハウス【入居】〔定員50人〕</p> <p>○訪問介護【ホームヘルパー】</p>
	すこやか	<p>【開設】 平成15年4月1日</p> <p>○ケアハウス【入居】〔定員30人〕</p> <p>○通所介護【デイ】〔定員34人〕</p> <p>○高齢者生活支援ハウス〔定員10人〕</p>
障害者施設	自立支援センター むさしの里	<p>【開設】 平成16年5月1日</p> <p>○施設入所支援【入所】〔定員31人〕</p> <p>○短期入所【ショート】〔定員4人〕</p> <p>○生活介護〔定員56人〕</p> <p>○相談支援事業所(一般・特定)</p>
	障がい者ケアセンタ ーかんの	<p>【開設】 令和2年9月1日</p> <p>○医療支援型共同生活援助【グループホーム】〔定員20人〕</p> <p>○短期入所【ショート】〔定員5人〕</p> <p>○生活介護〔定員40人〕</p>
介護老人保健施設	神戸長者町白寿苑	<p>【開設】 平成17年4月15日</p> <p>○介護老人保健施設【入所】〔定員100人〕</p> <p>○短期入所療養介護【ショート】〔空床利用〕</p> <p>○通所リハビリテーション【デイケア】〔定員40人〕</p> <p>○居宅介護支援事業所</p> <p>○訪問リハビリテーション</p>
訪問介護	こすもす園ヘルパ ーステーション	<p>【開設】 令和2年9月1日(こすもす園より移転)</p> <p>○訪問介護【ホームヘルパー】</p>

II 法人事業(重点施策)

① 人材育成事業(研修計画)

	研修内容	実績	予定
1	新入社員研修	コロナ禍のため中止した。	4月実施予定
2	介護看護補助職員基礎研修	コロナ禍のため中止した。	8月実施予定
3	新入社員フォローアップ研修	コロナ禍のため中止した。	11月実施予定
4	中途採用者研修	コロナ禍のため中止した。	2か月に1回実施予定

② 永年勤続表彰式

表彰者 19名(常勤13名、非常勤 6名)

実施日	参加人数	場所
令和3年11月29日	7名	のじぎくの里にて
令和3年12月 2日	6名	順心神戸病院にて
令和3年12月 3日	6名	障がい者ケアセンターかんのにて

※コロナ禍のため、今年度もエリア別の実施とした。また、表彰式のみ実施し、懇親会は中止している。

③ 社会貢献事業

- ・認知症カフェ(のじぎくの里で実施予定) <コロナ感染拡大防止のため未実施>
- ・地域サポート施設(こすもす園で実施)

III 理事会及び評議員会等の開催状況

(1) 理事会 (全6回) 理事定数:6~12名 監事定数:2名

開催(決議)年月日 (開催場所)	出席者数 (総数)	議事	監事出席者数
〔第1回〕 令和3年 6月16日 (決議の省略)	9名 (9名)	第1号議案 令和2年度事業報告(案)について 第2号議案 令和2年度計算関係書類及び財産目録(案)について 第3号議案 定時評議員会について 第4号議案 利用料滞納者の徴収不能つきん処理について 第5号議案 評議員候補者の推薦について	2名 (2名)
〔第2回〕 令和3年 6月30日 (決議の省略)	8名 (8名)	第1号議案 理事長の選定について	2名 (2名)
〔第3回〕 令和3年 9月13日	8名 (8名)	第1号議案 のじぎく福祉会諸規定の改正について 第2号議案 事業廃止について	2名 (2名)

(決議の省略)		第3号議案	各種契約の締結について	
〔第4回〕 令和3年11月13日 (明石菊水桜町本店)	8名 (8名)	第1号議案	令和3年度第1次補正予算について	1名 (2名)
〔第5回〕 令和4年 2月21日 (決議の省略)	8名 (8名)	第1号議案	施設長の選任および解任について	2名 (2名)
〔第6回〕 令和4年 3月29日 (決議の省略)	8名 (8名)	第1号議案 第2号議案 第3号議案 第4号議案 第5号議案	令和3年度第2次補正予算(案)について 令和4年度事業計画(案)について 令和4年度当初予算(案)について のじぎく福祉会各種契約の締結について 令和4年度の利益相反取引について	2名 (2名)

(2) 評議員会 (全2回) 評議員定数: 7~13名

開催(決議)年月日 (開催場所)	出席者数 (総数)	議事		監事出席者数
〔第1回臨時〕 令和3年 4月10日 (決議の省略)	11名 (11名)	第1号議案	定款変更について	2名 (2名)
〔定時〕 令和3年 6月21日 (決議の省略)	11名 (11名)	第1号議案 第2号議案 第3号議案	令和2年度事業報告(案)について 令和2年度計算関係書類及び財産目録(案)について 役員候補者の選任について	2名 (2名)

(3) 監事監査

開催(決議)年月日 (開催場所)	出席監事	事項
令和3年 6月 5日 地域リハビリテーションセンター大研修室	2名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業報告について ・令和2年度決算書について ・法人運営について(理事会、評議員会、人事管理、会計管理等) ・各施設の運営について(稼働状況、利用者処遇等)

IV 法人各種会議、行事の実施状況

会議・行事名	実績	予定
永年勤続表彰	11月29日、12月2日、12月3日の3回に分けて実施	11月
研究交流会	コロナ禍のため中止	1月
中途採用者研修	コロナ禍のため中止	2か月に1回
施設連絡会	第1回：7月29日、第2回：9月16日 第3回：11月25日、第4回：1月20日 第5回：3月17日	2か月に1回
経営執行会議	毎週木曜日開催 (緊急事態宣言中はオンラインで実施)	毎週木曜日開催
高砂地区施設連絡会議	毎週月曜日開催	毎週月曜日開催

V 各施設について

(1)一① 成果と課題(こすもす園)

(事 項)
施設運営における安全管理を推進し、様々なリスクに対し、事業継続が行えるように施設整備を行います。 ・感染症及び災害が起こった場合に対処できるよう事業継続計画を策定します。 ・施設や周辺的环境等から、さまざまな被災状況を想定した訓練により、対応能力を高めます。 ・介護事故に対して安全対策部門を新たに組織化し、分析、予防対策を実施し、ご利用者・ご家族の安心できる暮らしを実現します。
(成 果)
今年度新型コロナウイルス感染症が発生し、経験を盛り込んだ感染症発生時の事業継続計画はほぼ完成しているが、災害対策における事業継続計画は手つかずとなってしまった。 災害対策訓練は、消防法に基づいた訓練のみとなり、大規模災害を想定した訓練は実施出来なかった。 事故防止委員会を再組織化し、事故の集計、分析を行い、委員会内で検討した事故予防対策について各部署へ周知することができた。
(課 題)
運営基準として求められている感染症及び自然災害発生時の事業継続計画について、令和6年3月31日までに策定することが必要である。 コロナ禍において利用者の生活の質向上と感染対策は相反する事柄があるが、出来るだけ利用者本位のサービス提供ができるように工夫を行い、感染症と上手に付き合っていく必要がある。
(事 項)
適正な収益を確保し、安定的な財務基盤を確立します。 ・介護報酬改定に伴い、サービス内容及び人員配置の見直しを行い、改定率 0.7%以上の収益を目指します。 ・利益の確保と共にコスト管理を毎月、部署ごとの運営会議で確認を行い、適正な事業運営を遂行していきます。
(成 果)
新型コロナウイルス感染症発生に伴い、大幅な減収となり、目標にはほど遠い内容となったが、改定に伴う新報酬であるLIFE関連加算(栄養マネジメント強化加算など)は、年度内に算定を行うことができた。 各部署との運営会議を毎月実施し、コストカットについて協議を行い実施したが、収入の大幅な減収により適正な利益の確保はできなかった。
(課 題)
新型コロナウイルス感染症が発生した場合でも、最小限に抑え、事業を継続しながらの運営を行うようにし、収入の確保を行う必要がある。 また、新型コロナウイルス感染症により、事業を中止した影響による利用者離れに歯止めをかけるような対策を検討する必要がある。

(1)―② 会議の実施状況(こすもす園)

会議名	内容	構成員	開催頻度
施設内連絡会 (れい和こすもす園と同時開催)	伝達事項確認 各事業所ごとの活動状況、運営状況 の確認	施設長 副施設長 課長 各部署代表 者	月1回
感染予防委員会 (れい和こすもす園と同時開催)	感染予防対策の検討実施、研修の開 催などを実施	施設長 副施設長 課長 各部署代表 者	月1回
労働安全衛生委員会 (れい和こすもす園と同時開催)	労働災害の予防、啓発活動 再発防止策の検討	産業医 施設長 看護師	月1回
給食委員会	食事に関する諸問題の改善	施設長 入所・在 宅部門代表者 管 理栄養士 委託事 業者	2月に1回
消防・防災委員会 (れい和こすもす園と同時開催)	防災に関する予防、内部研修、各種 避難訓練等の実施	施設長 課長 各部署代表者	月1回
事故防止委員会 (れい和こすもす園と同時開催)	事故予防、事故後の対応について検 討	施設長 副施設長 課長 各部署代表 者	月1回
入所判定委員会	特養入所に関する検討	施設長 副施設長 課長 介護看護主 任及び副主任 相 談員 栄養	月1回

(2)―① 成果と課題(れい和こすもす園)

(事 項)
本体施設こすもす園との連携を密に取り、早期に事業運営基盤を構築します。 [計画・目標の概要] <ul style="list-style-type: none">・本体施設こすもす園との人材の交流、運営体制の連携を密に取り、こすもす園との合同会議を実施します。・併設短期入所生活介護の累計平均稼働率が80%以上となるよう居室の調整を行います。・特養のサービス提供体強化制加算から日常生活継続支援加算へ切り替えを行い、収益性を高めるように入居調整を行います
(成 果)
本体施設こすもす園との定期的な職員交流や研修、会議体を共有することで、迅速に運営基準や各種加算要件を満たすことができた。 併設短期入所生活介護については、目標値の80%には届かなかったが、特養において日常生活継続支援加算の取得ができ、収益性を高めることができた。
(課 題)
地域密着型サービスの特徴である施設所在地の市町在住者のみが対象であるため、広域型に比べて入居候補者数の獲得に苦戦しているため、入居候補者獲得のための活動強化が必要である。 本体施設こすもす園との人材交流は、マニュアル整備等が中心であったため、役職者同士中心となっていたが、今後はさらなる連携強化のため、一般職員同士の交流を行う必要がある。
(事 項)
入居利用者及び家族のニーズに対応し、信頼関係の構築を図ります。 [計画・目標の概要] <ul style="list-style-type: none">・毎月、入居利用者の様子表を写真付きで送付し、コロナ禍で面会制限がありつつも、家族との関係性の継続を行います。・オンライン面会を中心に、家族との距離感に留意しながら新型コロナウイルス感染症対策を実施します。
(成 果)
毎月、写真付きの様子表をご家族へ送付し、面会制限がある中でもご利用者の状況が分かるようにしたことや、担当介護職員から直接ご家族へ電話連絡を行い、生活場面を詳細に伝えるように工夫し信頼関係の構築に努めた。 感染対策を講じているため直接面会できていないが、様々な方法(オンライン・窓越し・インスタグラム等)で普段のご利用者の姿を見て頂くことで入居利用者と家族の関係性が希薄にならないように配慮できた。
(課 題)
コロナ禍の終息が見えず、自由にご家族との交流が行えない中、さらに工夫を凝らした形で信頼関係を構築していくことが必要である。

(2)―② 会議の実施状況(れい和こすもす園)

会議名	内容	構成員	開催頻度
施設内連絡会 (こすもす園と同時開催)	伝達事項確認 各事業所ごとの活動状況、運営状況 の確認	施設長 副施設長 課長 各部署代表 者	月1回
感染予防委員会 (こすもす園と同時開催)	感染予防対策の検討実施、研修の開 催などを実施	施設長 副施設長 課長 各部署代表 者	月1回
労働安全衛生委員会 (こすもす園と同時開催)	労働災害の予防、啓発活動 再発防止策の検討	産業医 施設長 看護師	月1回
給食委員会	食事に関する諸問題の改善	施設長 副施設長 課長 介護主任 看護 栄養 委託 事業者	2月に1回
消防・防災委員会 (こすもす園と同時開催)	防災に関する予防、内部研修、各種 避難訓練等の実施	施設長 課長 各部署代表者	月1回
事故防止委員会 (こすもす園と同時開催)	事故予防、事故後の対応について検 討	施設長 副施設長 課長 各部署代表 者	月1回
入所判定委員会	特養入所に関する検討	施設長 副施設長 課長 介護看護主 任及び副主任 相 談員 栄養	月1回
運営推進会議	地域密着型サービスに義務付けら れ、地域の代表者とサービスの質の 確保について検討	施設長 副施設長 課長 各部署代表 者 地域代表者 加古川市	2月に1回 (12月より)

(3)―① 成果と課題(やすらぎ)

(事 項)
感染症対策を実施しながら、入居者の健康と安全を確保し、充実した生活が送れるような施設作りに取り組んでいく。 [計画・目標の概要] ・感染症対策のため休止しているクラブ活動について感染対策を実施しながらクラブ活動の再開をする。 ・入居者が相談しやすい環境を整えるために、全職種に対し相談援助技術の向上のための研修を実施する。
(成 果)
全国的な感染拡大によりクラブ活動の再開はできなかったが、クラブ活動以外に身体を動かせる機会を作った。ラジオ体操に参加スタンプカードを取り入れ参加者の増加に繋がった。
(課 題)
入居者様の身体的現状を把握し、どなたでも無理なく参加でき、日々の生活の楽しみとなる機会(クラブ)を考え、実行することが必要。
(事 項)
経営基盤の強化を図り安定した経営を行う。 [計画・目標の概要] ・入居率 100%の維持と体験入居率 75%、定期巡回サービス登録 25 名以上を目標とする。
(成 果)
感染拡大に伴い、新規入所者決まらず入所率90%を切る結果となるが年度末95%へ回復。定期巡回サービスにおいても、25名に対し60～80%の達成となる。
(課 題)
体験入所のシステムを活用し、新規入所へ繋げていくと共に医療法人との連携を強め、体験入所率の向上と維持を図る。

(3)―② 会議の実施状況(やすらぎ)

会議名	内容	構成員	開催頻度
施設内連絡会	職員相互の連絡伝達と情報共有・行事計画	全職員	1回/月
消防委員会及び訓練	消防設備点検・緊急時の総合訓練・通報訓練	全職員・入居者全員	5回/年
苦情処理対策委員会	職員研修会	全職員	2回/年
感染対策委員会	職員研修会	全職員	3回/年
事故防止対策委員会	職員研修会	全職員	2回/年
身体拘束廃止委員会	職員研修会	全職員	2回/年
入居者総会	施設よりの連絡事項と入居者との意見交換	全職員・入居者全員	2回/年 (1回は書面開催)
給食委員会	給食に関する問題・改善結果 入居者の要望意見等・栄養、 衛生教育	施設職員 神戸マルタマフーズ代表・調理員	4回/年

(4)―① 成果と課題(津名やすらぎの里)

<p>(事 項)</p> <p>安全安心の確保 [計画・目標の概要]</p> <p>【ケアハウス】【ヘルパーステーション】</p> <ul style="list-style-type: none">・新型コロナウイルス感染症やアクシデントを未然に防ぐ為、正確な情報・事実確認を行い適切な対策を行う。・気づきなど、何でも相談しあえる職場作りに努める。・必要な施設設備の更新を行う(ナースコール・ボイラー風呂釜・キュービクル)・勤務・業務体制の見直し、必要人員の確保に努める。(常勤換算でサ責1人・介護職員0.5人以上)
<p>(成 果)</p> <p>【ケアハウス】【ヘルパーステーション】</p> <ul style="list-style-type: none">・入居者様・ご家族様にもご協力をお願いし、共に新型コロナウイルス感染症対策を行い、感染を防止することができたが、アクシデントは昨年度より3件→6件に増加した。・今後もより一層、些細なことでも相談し合える職場作りに努めていく。・ナースコール・ボイラー風呂釜・キュービクルについて、施設設備の更新を行うことができた。・常勤サ責1人、非常勤ケアハウス介護職員1人、登録ヘルパー2人が勤務することとなった。
<p>(課 題)</p> <p>【ケアハウス】</p> <ul style="list-style-type: none">・今年度も新型コロナウイルス感染症や災害を防止していくと共に、発生した時にどのように対応していくのか、BCPを作成し、シュミレーションを実施する。・今後も、安心安全を確保するため、できる対策は全て行うという気概を持って、アクシデントを少しでも減らしていけるように取り組んでいく。・新型コロナ警戒中は行事を実施できなかったため、移動販売の業者に協力を依頼し、玄関前で見守りをしながら、お買物を楽しんでいただけるようにした。今年度は少人数での外出ツアー、出前のお食事会、音楽・映画鑑賞会など、感染対策をしながら実施していきたい。 <p>【ヘルパーステーション】</p> <ul style="list-style-type: none">・引き続き、登録ヘルパーの確保が必要であり広く募集をかけていくと共に、面談・研修などを通ヘルパーの質の向上に努めていく。
<p>(事 項)</p> <p>経営基盤の安定化 [計画・目標の概要]</p> <p>【ケアハウス】</p> <ul style="list-style-type: none">・入居率100%の維持、体験入居率50%以上を目標とする。・地域ケア会議に参加し、地域との連携に努める。 <p>【ヘルパーステーション】</p> <ul style="list-style-type: none">・利用率1日平均17名以上を目標とする。・ヘルパー連絡会に参加し、地域との連携に努める。

(成 果)
<p>【ケアハウス】 年間 18,056 名(本入居 18,034 名 体験入居 22 名)1 日平均 49.5 達成率 98.8% 体験 6.0%</p> <p>【ヘルパーステーション】 年間利用 6,729 名 1 日平均 18.4 名 昨年比 105.7%</p>
(課 題)
<p>【ケアハウス】 令和3年度も入退数が多く(入居 15 名・退去 14 名)、新規入居でも ADL 低下・重度化が顕著であり、空床ができた月が計 4 ヶ月あった。地域へのアピールを深め、巡回サービス導入を推進する。</p> <p>【ヘルパーステーション】 サービス提供責任者を二人体制にすることができたが、利用者と登録ヘルパーを少しでも増やしていくことに努める。</p>

(4)一② 会議の実施状況(津名やすらぎの里)

会議名	内容	構成員	開催頻度
職員会議	業務連絡・諸問題検討・各種施設行事の企画検討	全職員	月 1 回
処遇会議	入居者の処遇に関する対策検討	全職員	月 1 回
昼礼会議 (ミーティング)	各部署よりの連絡・報告	当日出勤職員	週 1 回
入居者懇談会	施設から入居者への連絡・報告 入居者から施設への質疑応答	全入居者・全職員	年 4 回
感染事故対策委員会	インフルエンザ等感染症・転倒事故等の 予防対策の協議	全職員	年 4 回
勉強会	訪問介護サービスの概要・緊急時の対応 (熱中症等)・事例検討・感染予防・腰痛 予防・調理	全職員	年 6 回
給食会議	献立・給食・行事食等の検討話し合い、施 設側・業者側の連絡事項	施設職員・厨房職員 給食会社責任者	年 6 回
身体拘束廃止委員会	身体拘束廃止に向けた体制作り 身体拘束廃止、改善のための教育・研修 の実施	施設長・生活相談員 介護職員・栄養士	年 4 回
ヘルパー会議	より質の高いケアサービスの提供及び介 護技術の向上と情報の共有を目的とする 研修の実施	施設長・サービスの 提供責任者・登録ヘ ルパー	月 1 回

(5)―① 成果と課題(すこやか)

(事 項)
入居者・利用者が安心して生き生きと生活できるように支援すること。新しい日常生活の創造に取り組んでいく。 〔計画・目標の概要〕 ・生活の活気を取り戻すために新しい行事・レクの立案、実施。クラブ活動内容の見直し。 ・施設設備(WiFi)を利用したWEB面会・WEB会議などを日常生活に取り入れていく。 ・生活の基盤として、尊厳ある生活を継続できるように生活支援を行う。 ・事業所間(ケアハウス・デイサービス・支援ハウス)の協力連携を強化する。 ・現在の感染予防対策の継続。
(成 果)
・引き続きのコロナ禍、ケアハウス入居者は制限の多いまま窮屈な生活を強いるが続いている状態である。この状況の中でお部屋に籠らない生活をして頂くため、身体や頭を動かせることができるように内容を変化にとんだ体操を増やし、少人数での散歩や外出を行った結果、徐々に参加も増え、活気も戻ってきた。 ・WEB面会は海外のご家族や遠く離れた所のご家族と顔をみることができうれしかったと好評であった。
(事 項)
施設設備の更新と経営基盤の強化を図る。 〔計画・目標の概要〕 【ケアハウス】 ・ケアハウス、体験室ともに入居率100%維持。 ・施設の老朽化で設備に不備が多発しているなのでその都度、設備更新を行う。 ・待機者状況調査の実施。 【デイサービス】 ・稼働率80%以上、1日28人以上利用を目標とする。 ・介護報酬改定における加算の見直しを行う。 ・新規登録者の獲得。
(成 果)
【ケアハウス】 ・ケアハウス、体験共に100%達成することができた。 ・施設設備の修繕・更新工事が相次いでいるが、次年度に引継ぎ行うこととなる。 【デイサービス】 ・デイサービスは79%前後の稼働率をなんとか保持できている状態である。 ・デイのADL加算は要件が厳しくなかなか成果がだせず加算取得とならなかった。
(課 題)
・ケアハウス待機者は申込者の状況を調査した結果、大部分が保留となった為、待機者の減少に直面している。

デイサービスとも協力し、居宅支援事業所、地域包括へ営業を行っていく必要がある。

体験入居を気軽に利用できるように新しい企画でPRしていく。

- ・ケアハウス建物の老朽化が進んでいるため、次年度も引続き更新工事や修理が必要になる。
- ・通所介護においてLIFEの情報登録はあるが、情報入力による加算取得を可能にしていく。

(5)一② 会議の実施状況(すこやか)

会議名	内容	構成員	開催頻度
感染予防委員会 及び勉強会	施設内における感染対策について 1. 感染症嘔吐処理手順の実践 2. インフルエンザ予防対策等	全職員	3回/年
事故防止対策委員会 及び勉強会	事故防止対策について 1. 足腰の痛みからの事故原因と 痛みの仕組みとツボ療法 2. 危険予知トレーニング 3. 送迎時の事故と防止対策	全職員	3回/年
苦情処理対策委員会 及び勉強会	クレーム対策と予防について 1. クレームはなぜおこるか？ 2. 情報伝達の難しさについて (伝言ゲーム・図柄説明ゲーム) 3. 事柄の受け止め方の違いについて	全職員	4回/年
給食委員会	給食に関する報告・要望・計画	施設長・給食委託業者・栄養士・デイ主任・ケア主任	4回/年
職員会議	各部署月間報告・次月予定・行事計画・お知らせ・情報の共有	全職員	10回/年
行事委員会	行事計画・実施・反省	デイ職員全員	毎月
業務改善会議	各部署の業務について (ケアは入居判定委員会兼ねる)	各部署職員	毎月
防災委員会及び訓練	災害・防犯・火災について協議及び実施訓練	全職員	3回/年
入居者懇談会	入居者へお知らせ・お願い・報告 意見交換	入居者全員・施設長 ケア相談員・介護職員	2回/年
利用者担当者会議	サービスの調整・各関係者との連携と 情報交換	ケアハウス・支援ハウス	随時
家族懇談会	入居者のご様子をご家族に報告	ケアハウス	中止

(6)―① 成果と課題(のじぎくの里)

<p>(事 項)</p>
<p>日常生活の支援を充実することで利用者サービスの向上に繋げ、ケアの質の向上に努め、専門職としての力量をUPさせる。</p> <p>〔計画・目標の概要〕</p> <ul style="list-style-type: none">・多職種と連携し、看取り介護の評価・および寝たきり防止等・重度化防止の取り組みを評価。・生活の場・通いの場としての各部署が役割や認識を持ち、個々のアセスメントを充実・その人らしい生活ができるように支援する。
<p>(成 果)</p>
<p>栄養・介護・看護等で個々に検討議題があれば、随時会議の実施やサイボウズ内での議論等により、また、サービス担当者会議で家族意見等も取り入れ、モニタリングやサービス計画書への意向を反映でき、家族様からのご意見等もなく遂行できた。</p> <p>家族の来園予定を事前に知りえることで、ケアマネ以外に職種が直接家族の声を聞くことができた。アセスメントにバググランドを取り入れ、信頼関係を築き、支援するものが身近にいることで安心してその人の生活を支援できた。</p>
<p>(課 題)</p>
<p>コロナ渦の中で、サービス担当者会議に直接参加できたのは看取りを希望されている家族が中心となり、状態の変化等は来園・電話等によることが多く、十分な聞き取りができなかった家族もいたように感じた。制限面会の中で、速やかに聞き取りができるようにしていく。</p>
<p>(事 項)</p>
<p>稼働率維持・向上。加算取得に向けた取り組みを実施することで、収入を確保し、安定な財政基盤を図る・生活環境の整備をすることで安全で安心できるサービスの継続を図る。</p> <p>〔計画・目標の概要〕</p> <ul style="list-style-type: none">・居宅介護支援事業所と連携強化に努め、常に状況の把握に速やかに必要なサービスに移行ができるように努める。・生活の場から看取り対応の場へ移行し、終末期ケアを充実させる。・重度要介護者の受け入れ 平均介護度4.0以上。・感染症の発生及び蔓延等に関する取組の評価を定期的実施する1回/月。・居宅介護支援事業所の特定事業所加算Ⅱ・介護100件/月継続できるように努める。
<p>(成 果)</p>
<p>リーダーにより科学的介護推進体制加算に向け早期に取り組めたことで8月からの加算の取得ができ、継続的な利用者情報入力協力体制の中、スムーズに入力できていることで継続的に加算取得に繋がる。利用者数の伸びが停滞している部署もありますが、常に情報共有を施設内で実施していることで、必要に応じた部署への居宅からの紹介10名程度あり現在も継続している。短期入所がコロナ渦の中で柔軟な対応をすることで99.8%を維持できている。</p> <p>面会等の制限がある中、家族と過ごせる時間を取りながら14名を看取ることができ、家族様との最後の繋がりを保つことができた。</p>

感染を施設内に持ち込まないように、施設内統一ルールの作成や職員の報告・連絡・相談等により、1次感染が発生したとしても、2次感染へ発展することなく、事業の継続ができた。

(課題)

通所の自宅待機中のご利用者様が、訪問系サービスを利用する傾向があり、訪問系のサービスの伸びがある。しかし、訪問系のご利用にあたり調整が難しく困惑している状態ではあるが、早期に調整し業務が遂行できるようにする。

予防介護の依頼は多くなってきているが、介護件数が100件に満たない月があり、病院等との連携強化にて利用者獲得の必要がある。

事業継続等(BCP)のマニュアルの活用を職員1人1人が理解できるようにする。

(6)一② 会議の実施状況(のじぎくの里)

会議名	内容	構成員	開催頻度
施設内連絡会	各部署行事予定、報告、各部署からの発信事項、施設長からの指示事項	施設長・課長・各部署代表者	月1回
労働安全・衛生委員会・職場環境向上委員会・虐待防止委員会	産業医よりの通達事項・教育関連・健康診断フォロー状況確認・施設内が安全で作業環境に適している等の報告 働きやすい職場環境を目指し、意見交換・施設内外の利用者様に虐待等の兆候がないか・勉強会等の検討	施設長・課長・各部署代表者	月1回
食事委員会	食事内容についての意見交換、行事食の検討	施設長・食事委託業者、管理栄養士、各部署担当者	2ヶ月1回
感染予防委員会	感染に対する知識の習得・現状の感染種別等の対応策・感染予防教育の立案・実施・評価	施設長・課長・看護師・施設ケアマネ・各部署代表	2ヶ月1回
防災委員会(災害)	災害訓練の立案・実施・評価 災害時に備え、備品等の点検・管理	防火管理者・施設長・各部署担当者	月1回
環境委員会	施設内ラウンドの報告による改善等の検討・施設美観について立案・実施・評価	各部署担当者	月1回
行事・ボランティア委員会	施設全体行事の立案・検討、年間行事に基づいた毎月の行事内容について検討	施設長・課長・各部署担当者	月1回
処遇会議	各部署利用者様の状況にあったサービスが提供できているか、自立の援助方法に対する計画・立案を検討	各部署関係職員	月1回

事故対策・身体拘束 廃止委員会	施設内での事故報告、無いよう検討、 事故後の予防策や環境の検討、身体拘 束廃止の為の対策や検討	各部署担当者、施 設ケアマネ	月 1 回
入所（利用）判定委 員会	特養次期入所者及び利用者の情報交 換、入所判定基準に沿っての判定会	施設長・入所課長・施 設相談員・看護師・管 理栄養士・施設ケアマ ネ	月 1 回
サービス担当者会議	定期外に必要とされるサービスの検討	入所課長・施設相談 員・看護師・管理栄養 士・施設ケアマネ	随時

(7)―① 成果と課題(自立支援センターむさしの里)

(事 項)	
入所者の高齢化、重度化に対応するために介護技術の向上を図る。 [計画・目標の概要] ・介護技術研修を年2回、介助設備・備品の点検を毎月実施する。	
(成 果)	
・福祉用具を積極的に取り入れるとともに、安全な使用が出来るように小グループ単位での研修を随時実施することができ、利用者が安楽で安心できる介助ができた。特に入浴介助においては、効率化により時間短縮にも繋がった。 ・介助設備・備品の点検を毎月実施することができた。	
(課 題)	
・同じ福祉用具であっても、利用者ごとに介助方法が異なる。また、加齢等によりADLが低下し、介助方法も変更されていくので、職員への周知徹底と統一したケアができるように、検討の機会を随時設ける。	
(事 項)	
経営基盤の強化を図る [計画・目標の概要] ○生活介護単独の稼働率80% 1日平均20名を目指す。 相談支援事業所や養護学校に訪問し営業活動を行う。 ○施設入所・短期入所稼働率 100% 日々の健康観察を強化し、早期治療に努め入院日数を減らす。 短期入所の登録者数の増加のため営業活動を強化する。	
(成 果)	
・生活介護単独の稼働率 56.3% 1日平均 14.1名 ・施設入所稼働率 100% 短期入所稼働率 65.7%	
(課 題)	
・コロナ禍で訪問による営業は出来なかったが、感染対策を行い現状できる限りの見学等の対応はできたが、支援学校との情報共有が不足している。 ・僅かではあるが令和2年度より新規登録者数が増えた。問い合わせや見学等で、受入れ状況が知られていないことが感じられたので、更なる発信に努めていく。	

(7)―② 会議の実施状況(自立支援センターむさしの里)

会議名	内容	構成員	開催頻度
部門別会議	各部署の代表者の会議。施設運営に関する協議・調整及び各部署からの連絡・報告を行う	施設長、サービス管理責任者、部署主任、相談支援員、看護師、理学療法士、管理栄養士	毎月1回 (第1火曜日)

入所部門会議	部門別会議の伝達及び入所部門の職員からの連絡・報告を行う	サービス管理責任者、入所介護職員、相談員	毎月1回 (第1水曜日)
在宅部門会議	部門別会議の伝達及び在宅部門の職員からの連絡・報告を行う	サービス管理責任者、在宅介護職員、相談員	毎月1回 (第1火曜日)
やる気向上委員会 (教育委員会)	処遇技術の向上と質の高いサービスの提供を図る 職員の定着と働きやすい環境づくり	施設長、サービス管理責任者、部署主任、部署副主任、看護師	毎月1回 (第4金曜日)
業務改善委員会	業務遂行における職員の資質向上への取り組み	部署代表者	毎月1回 (第3木曜日)
行事委員会	施設内の合同行事の企画・運営に関する協議	部署代表者、相談支援員、看護師、管理栄養士、事務員	毎月1回 (第2水曜日)
給食委員会	給食及び使用食材に関する協議	管理栄養士、各部署担当者、給食委託業者	2か月1回 (第3水曜日)
虐待・身体拘束防止委員会	利用差に対する不適切なサービスの提供の点検と身体拘束の防止に関わる検討	各部署担当者、看護師、理学療法士	毎月1回 (第2火曜日)
事故防止対策委員会	施設内介護事故防止のための対策の検討とヒヤリハットの点検、身体拘束に関する検討	各部署担当者、看護師、管理栄養士、理学療法士	毎月1回 (第4木曜日)
苦情処理委員会	苦情に対する原因究明、対応策を検討	施設長、サービス管理責任者、各部署担当者、相談員	3か月1回 (第3火曜日)
感染予防委員会 (環境整備委員会)	感染症の知識向上、施設内拡大感染防止の対策検討、衛生管理の点検等	看護師、各部署担当者	2か月1回 (第2金曜日)
消防・防災委員会	防災計画の策定、避難訓練の計画と実施、消防設備等点検	防火管理者、各部署担当者	毎月1回 (第2木曜日)
ケアプラン介護 栄養ケアマネジメント 会議 リハビリ実施計画会議	施設利用(入所/生活介護/短期入所等)可否の判定、待機状況等の把握	サービス管理責任者、介護主任、相談支援員、看護師、理学療法士、管理栄養士	利用者ごとに3ヶ月に1回
入所(利用)判定会議	施設利用(入所/生活介護/短期入所等)可否の判定、待機状況等の把握	サービス管理責任者、介護主任、相談支援員、看護師、理学療法士、管理栄養士	随時

(8)―① 成果と課題(神戸長者町白寿苑)

<p>(事 項)</p>
<p>人にやさしい人材の育成と健全な職場環境の整備を行う。 〔計画・目標の概要〕</p> <ul style="list-style-type: none">・定期的な職員面談を実施(年2回)。 運営方針・事業目標の意識統一、悩み相談などで問題早期解決を行う。・離職率の維持。 年間8名以下の離職率を確保。・感染対策強化を継続して働きやすい職場環境の整備。 感染委員・教育委員・労働安全委員で教育・環境整備を行い、感染症と共存できる働きやすい環境にする。
<p>(成 果)</p>
<p>定期的な職員面談を実施</p> <ul style="list-style-type: none">・定期的な職員面談と臨機応変な面談を随時実施できた。・運営委員会・リーダー会議等を通して、各部門責任者が運営方針・事業目標を意識し、経営者の視点で施設運営に参画できるようになってきた。 <p>離職率の維持(年間8名以内)</p> <ul style="list-style-type: none">・年間9名(内試用期間2名) <p>感染対策強化を継続して働きやすい職場環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none">・クラスターを発生させることなく、感染症と共存できる働きやすい職場になるように委員会主体で取り組むことができた。
<p>(課 題)</p>
<ul style="list-style-type: none">・退職者で常勤職員5名(内1名復職)と昨年度より増加した。退職理由は家業を継ぐや他業種への転職等と様々であるが、魅力ある働きやすい職場への改善がさらに必要である。・介護職員の新規採用が少なく、慢性的な人員不足のため、ハローワーク以外の方策を検討する時期にきている。
<p>(事 項)</p>
<p>介護報酬改正に適応した経営基盤の再構築 〔計画・目標の概要〕</p> <ul style="list-style-type: none">・稼働率の安定(サイボウズ集計上での実人数) 入所:在宅強化型の維持(在宅復帰者の月1件以上支援)、平均稼働率94%以上の確保 通所リハ:平均利用者数28名以上 居宅:平均稼働率80%以上(1名体制) 訪問リハ:900件・介護報酬改正に適応した加算(既存・新規)の算定 将来性・業務量を鑑みて、多職種協業で取組める加算を算定・災害への対応力の強化と大規模修繕(外壁工事等)の実施化 業務継続ができる取組の強化(地震・火災・水害・感染症等)

計画策定、研修の実施、訓練(シミュレーション)の実践
(成 果)
<p>稼働率の安定(サイボウズ集計上での実人数)。</p> <p>入所:4月より超強化型を算定し、年間維持できた(在宅へは平均月 2.0 件、前年度 1.6 件)</p> <p>平均稼働率 87.1%(前年度比べて 6.8%減少)</p> <p>通所リハ:平均利用者 25.1 名(前年度比べて 2.0%減少)</p> <p>居宅:平均稼働率 80.8%(前年度比べて 4.9%減少)</p> <p>訪問リハ:924 件(前年度比べて平均月 33.1 件減少)</p> <p>介護報酬改正に適応した加算(既存・新規)の算定。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクトチーム主体で取組み、12 月より 5 つの LIFE 関連加算を追加算定開始。 ・災害への対応力の強化と大規模修繕(外壁工事等)の実施化。 ・感染症対策のマニュアル化や実践を行い、クラスターを発生することなく事業継続ができた。 ・BCP(感染・災害)の検討・骨子は実施できたが、本格的な策定までに至っていない。
(課 題)
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染症の影響で新規利用者が減少し、全体的に稼働率が低下した。 ・近隣での新規特養開設が多くあり、在宅復帰率の維持が難しくなっている。超強化型→強化型になる時期も考慮する必要がある。 ・R4 年度もコロナ対策との戦いと共存を想定した稼働率の向上に取り組む必要がある。 ・BCP(感染・災害)を策定し、実践していくことが課題である。

(8)一② 会議の実施状況(神戸長者町白寿苑)

会議名	内容	構成員	開催頻度
レクリエーション委員会	施設内外行事および各種レクリエーションの実実施計画広報活動(きぼうの活用)	看護師・介護士・リハビリ療法士・相談員・栄養士	第1(金)
サービス向上委員会	サービス向上のための業務改善・苦情対応	副施設長・看護師・介護士・リハビリ療法士・相談員・栄養士・事務員	第3(金)
給食委員会	給食業務全般に関する計画・指導・改善・調査	施設長・事務長・看護師・介護士・リハビリ療法士・相談員・栄養士・給食委託業者	第2(火)
教育委員会	職員の資質向上を図るための研修計画と実施	副施設長・看護師・介護士・リハビリ療法士	第2(水)
感染・褥瘡予防対策委員会	褥瘡の発生予防、回復対策 苑内感染症等の防止対策 口腔ケア	施設長・副施設長・看護師・介護士・リハビリ療法士・栄養士	第3(火)

安全対策委員会	利用者の安全の確保を図るための対策および指導 ※インシデント・アクシデント対策 ※身体拘束ゼロ対策 ※不適切ケアの検証、防止、再発防止	看護師・介護士・リハビリ療法士・相談員・栄養士	第3(水)
労働安全衛生委員会	職員の安全と健康の確保を図るための対策および指導 ※腰痛予防対策 ※4S活動(整理整頓清掃清潔) ※KY活動(危険予知)	施設長・副施設長・事務長・各部署責任者(主任・副主任)	第4(水)
運営委員会	のじぎく福祉会および施設の運営全般に関する方針の周知と報告	施設長・副施設長・事務長・各部署責任者(主任・副主任)	第4(水)
リーダー会	業務改善・書類見直し	主任・副主任	第4(水)
摂食嚥下支援チーム	安全においしく食べる楽しみを支援する ミールラウンドの実施 口腔機能維持への取り組み	施設長・副施設長・課長・事務長・看護師・介護士・リハビリ療法士・栄養士	第2(火)
7老健会議	師長事務長会 介護プロジェクト委員会(介護教育) 排泄ケア向上委員会 リハビリ部会 いちごの会(栄養士) 支援相談員会	担当者	1回/2~6 か月
腰痛 ZERO プロジェクト	①介護技術の研修 ②腰痛体操(業務)のマニュアル化 ③腰痛予防運動のマニュアル化 ④アンケート ⑤業務見直し(福祉用具の活用)	事務長・介護主任・副主任・リハビリ療法士・担当者	第4(水)

(9)―① 成果と課題(ケアセンターかんの)

(事 項)
安全な医療的ケア・介護ケア・リハビリを提供し、顧客満足を上げる。 [計画・目標の概要] ・クリニカルラダー(看護師用・介護士用)を用いて個々の課題を明確にし、切磋琢磨しながら知識・技術の向上を図る。その評価は、2回/年行う。 ・個別支援計画の立案・実施・評価及びモニタリングを最低6か月1度実施する事で、質の高いケアが提供できるようにしていく。 ・家族や関係機関の顧客満足向上のため、多様なレクリエーションの実施等、当事業所の活動内容を知ってもらう機会を設ける。周知方法については、毎月発行する広報誌を活用する。
(成 果)
・職種別のクリニカルラダーを配布した。 ・医療ケアについて看護師が、リハビリはセラピスなど多職種も関りながら、6か月ごとにサービス管理責任者が適切な個別支援計画の立案・実施・評価及びモニタリングを実施した。 ・運動会・クリスマス会・ひな祭りなどの季節の行事やシャボン玉遊び、紙芝居、ボーリング大会などの日々のレクリエーションの企画、実行をレクリエーション委員会を主体に取り組んだ。 広報委員会にて行事の様子などを載せた広報誌「ひまわり」を毎月発行し、利用者家族、関係事業所や養護学校等に配布している。
(課 題)
・医療現場で使用しているクリニカルラダーの内容と実際のケアの内容に差異があるため、適正な評価にならないことが分かった。 このことから、クリニカルラダーではなく、各自が目標を定める『目標管理シート』を作成し、年2回、上司との面談で目標の進捗管理、修正などを行っている。 ・サービス管理責任者にも医療的な知識が必要であるため、サービス管理者に看護師やセラピスト等の専門職が指導、助言することでサービス管理責任者のスキルアップを図る必要がある。 ・より細やかな情報発信が必要なため、利用者個別の様子をまとめた報告書を作成し、相談支援等事業所等への配布を予定している。
(事 項)
経営体制の安定のため新規利用者の増員を図る。 [計画・目標の概要] ・各市町の自立支援協議会への参加、相談支援事業所等関係機関へのパンフレット配布による広報活動により、令和3年12月までにグループホームの満床達成、生活介護の35名定員への増加を目指す。 ・次年度以降の新規利用者の増員のため、加古川養護学校及びいなみ野特別支援学校在校生の実習を積極的に受け入れる。(受入目標:延10名以上)
(成 果)

- ・令和4年1月にグループホームが満床になり、生活介護の定員を40名に増員した。グループホームを満床にすることはできなかった。新型コロナの影響で病院関係からの入所に時間を要した。令和4年4月に満床となる。生活介護の定員は40名に増やすことが出来たが、それに伴って利用者数を伸ばすことが出来なかった。
- ・3名の実習生(延べ3名)を受け入れ、内2名が今春より生活介護を利用している。

(課題)

- ・人工呼吸器装着者など重度の入居者が多いため、想定より多い退居者があった。このため、満床が遅れるとともに年間延入居者数も予定を下回る結果となった。今後の稼働率向上のため、GHの待機者の短期入所利用などを積極的に行っていく。
- ・目標値を下回ったのはコロナ禍のため、実習の短縮や中止、施設見学の中止等があったため、養護学校からの評価は高い。しかし、生活介護や短期入所の利用にも医療的ケアが必要な方を対象にしているなど、誤った認識もあることから、より細かなや説明と情報発信の頻度を上げる必要がある。

(9)一② 会議の実施状況(ケアセンターかんの)

会議名	内容	構成員	開催頻度
苦情処理委員会	苦情処理に関する周知・対応策検討	サビ管、看護、介護、世話人	月1回 (第4水曜)
虐待防止・身体拘束防止委員会	虐待防止及び身体拘束防止に関する研修、マニュアルの改定	看護、介護、世話人	月1回 (第4水曜)
施設内事故防止委員会	施設内事故防止に関する研修・訓練、マニュアルの改定	看護、介護、世話人	月1回 (第3木曜)
施設内感染予防委員会	施設内感染予防に関する研修・訓練、マニュアルの改定	看護、介護、世話人	月1回 (第4火曜)
広報委員会	定期的な機関誌の発行、ホームページの改定	看護、介護、世話人、リハ職	月1回 (第2月曜)
レクリエーション委員会	レクリエーションの企画・実施	看護、介護、世話人	月1回 (第3月曜)
消防・防災委員会	消防・防災に関する研修・訓練、マニュアルの改定 消防設備等の点検に関する計画・実施	防火管理者、看護、介護、世話人	隔月1回 (偶数月第3火曜)
教育委員会	職員のスキルアップのための計画・実施	看護責任者、介護責任者、看護、介護、世話人	月2回 (第3木曜、第4水曜)
給食委員会	食事(食事内容・食事姿勢・福祉用具等)に関する見直し	管理栄養士、看護、介護、世話人	月1回 (第2火曜)

IV その他(稼働状況、職員状況、事故等の状況)

(1)稼働状況

1-① こすもす園(ロング)定員50名

月	日数A	ベッド数B (A×定員)	延入所者数C (人)	日平均(人) C/A	稼働率(%)	平均介護度
					実績	
4	30	1,500	1,500	50.0	100.0	4.1
5	31	1,550	1,518	49.0	97.9	4.1
6	30	1,500	1,313	43.8	87.5	4.1
7	31	1,550	1,319	42.5	85.1	4.1
8	31	1,550	1,307	42.2	84.3	4.2
9	30	1,500	1,264	42.1	84.3	4.2
10	31	1,550	1,385	44.7	89.4	4.2
11	30	1,500	1,379	46.0	91.9	4.2
12	31	1,550	1,440	46.5	92.9	4.2
1	31	1,550	1,508	48.6	97.3	4.2
2	28	1,400	1,354	48.4	96.7	4.2
3	31	1,550	1,384	44.6	89.3	4.2
合計	365	18,250	16,671	45.7	91.3	4.2

1-② こすもす園(ショート)定員20名

月	日数A	ベッド数B (A×定員)	延利用者数C (人)	日平均(人) C/A	稼働率(%)	平均介護度
					実績	
4	30	600	546	18.2	91.0	2.3
5	31	620	418	13.5	67.4	2.3
6	30	600	246	8.2	41.0	2.3
7	31	620	355	11.5	57.3	2.2
8	31	620	405	13.1	65.3	2.4
9	30	600	395	13.2	65.8	2.5
10	31	620	412	13.3	66.5	2.4
11	30	600	418	13.9	69.7	2.4
12	31	620	449	14.5	72.4	2.4
1	31	620	396	12.8	63.9	2.3
2	28	560	397	14.2	70.9	2.7
3	31	620	372	12.0	60.0	2.3
合計	365	7,300	4,809	13.2	65.9	2.4

1-③ こすもす園(デイサービス)定員33名

月	日数A	定員B (A×定員)	延利用者数 C (人)	日平均 (人) C/A	登録者数 (人)	稼働率 (%)	平均介護度
						実績	
4	11	363	223	20.3	59	61.4	2.0
5	11	363	121	11.0	38	33.3	2.3
6	9	297	123	13.7	41	41.4	2.1
7	27	891	427	15.8	51	47.9	2.1
8	26	858	457	17.6	53	53.3	2.0
9	26	858	443	17.0	55	51.6	1.9
10	26	858	483	18.6	55	56.3	2.0
11	26	858	479	18.4	55	55.8	2.0
12	25	825	448	17.9	52	54.3	2.0
1	24	792	387	16.1	47	48.9	2.0
2	24	792	413	17.2	56	52.1	1.8
3	27	891	475	17.6	51	53.3	1.8
合計	262	8,646	4,479	17.1	613	51.8	2.0

1-④ こすもす園(居宅介護支援事業所)

月	所属ケアマネ数	定員(予防含む) (ケアマネ数×43人)	利用者数(月初め)		稼働率 (%)
			一般	介護予防	
4	3.5	150.5	90	45	89.7
5	3.5	150.5	91	43	89.0
6	3.5	150.5	88	45	88.4
7	3.5	150.5	90	47	91.0
8	3.5	150.5	90	46	90.4
9	3.5	150.5	91	48	92.4
10	3.5	150.5	91	47	91.7
11	3.5	150.5	90	51	93.7
12	3.5	150.5	95	50	96.3
1	3.5	150.5	91	54	96.3
2	3.5	150.5	93	51	95.7
3	3.5	150.5	95	53	98.3
合計	42.0	1806.0	1,095	580	92.7

2-① やすらぎ(ケアハウス)定員100名

月	日数A	ベッド数B (定員×日数)	延利用者数C (人)	稼働率(%)	平均介護度
				実績	
4	30	3,000	3,000	100.0	0.6
5	31	3,100	3,069	99.0	0.6
6	30	3,000	2,910	97.0	0.5
7	31	3,100	2,976	96.0	0.5
8	31	3,100	2,914	94.0	0.5
9	30	3,000	2,790	93.0	0.5
10	31	3,100	2,759	89.0	0.5
11	30	3,000	2,730	91.0	0.5
12	31	3,100	2,852	92.0	0.5
1	31	3,100	2,883	93.0	0.5
2	28	2,800	2,632	94.0	0.5
3	31	3,100	2,945	95.0	0.6
合計	365	36,500	34,460	94.4	0.6

2-② やすらぎ(定期巡回・随時対応訪問介護看護)

月	日数A	総利用者数 (人)	登録者数 (人)
4	30	589	22
5	31	500	17
6	30	537	19
7	31	556	19
8	31	531	18
9	30	510	16
10	31	578	18
11	30	570	18
12	31	584	21
1	31	609	20
2	28	503	19
3	31	520	21
合計	365	6,587	228

3-① 津名やすらぎの里(ケアハウス)

月	日数A	ベッド数B (定員×日数)	延利用者数C (人)	稼働率(%)	平均介護度
				実績	
4	30	1,500	1,470	98.0	1.3
5	31	1,550	1,488	96.0	1.2
6	30	1,500	1,500	100.0	1.3
7	31	1,550	1,519	98.0	1.3
8	31	1,550	1,457	94.0	1.3
9	30	1,500	1,500	100.0	1.4
10	31	1,550	1,550	100.0	1.4
11	30	1,500	1,500	100.0	1.4
12	31	1,550	1,550	100.0	1.4
1	31	1,550	1,550	100.0	1.4
2	28	1,400	1,400	100.0	1.4
3	31	1,550	1,550	100.0	1.4
合計	365	18,250	18,034	98.8	1.4

3-② 津名やすらぎの里(ヘルパー)

月	日数A	総利用者数 (人)	総利用時間数 (時間)	登録者数 (人)
4	30	520	523.5	39
5	31	473	480.5	36
6	30	453	457.3	36
7	31	531	535.8	42
8	31	607	586.5	45
9	30	587	577.0	43
10	31	614	615.8	43
11	30	597	612.8	43
12	31	584	620.3	46
1	31	588	612.3	47
2	28	573	598.0	48
3	31	602	640.9	50
合計	365	6,729	6,860.7	518

4-① すこやか(ケアハウス)定員30人

月	日数A	ベッド数B (定員×日数)	延利用者数C (人)	稼働率 (%)		平均介護度
				実績		
4	30	900	900	100.0		1.0
5	31	930	930	100.0		0.8
6	30	900	900	100.0		0.8
7	31	930	930	100.0		0.8
8	31	930	930	100.0		0.8
9	30	900	900	100.0		0.8
10	31	930	930	100.0		0.8
11	30	900	900	100.0		0.8
12	31	930	930	100.0		0.8
1	31	930	930	100.0		0.9
2	28	840	840	100.0		0.8
3	31	930	930	100.0		0.9
合計	365	10,950	10,950	100.0		0.8

4-② すこやか(デイサービス)定員34人

月	日数A	定員B (A×定員)	延利用者数 C (人)	日平均 (人) C/A	登録者数 (人)	稼働率 (%)		平均介護度
						実績		
4	26	884	681	26.2	100	77.0		1.6
5	26	884	641	24.7	95	72.5		1.8
6	26	884	663	25.5	96	75.0		1.7
7	26	884	716	27.5	97	81.0		1.8
8	24	816	640	26.7	94	78.4		1.9
9	26	884	665	25.6	94	75.2		1.8
10	26	884	729	28.0	96	82.5		1.8
11	26	884	727	28.0	98	82.2		1.8
12	27	918	771	28.6	101	84.0		1.8
1	24	816	675	28.1	102	82.7		1.8
2	23	782	619	26.9	101	79.2		1.7
3	27	918	725	26.9	98	79.0		1.7
合計	307	10,438	8,252	26.9	1,172	79.1		1.8

4-③ すこやか(生活支援ハウス)

月	日数A	ベッド数B (定員×日数)	延利用者数C (人)	稼働率(%)	入退所者	
				実績	入居者	退去者
4	30	300	189	63.0	1	0
5	31	310	186	60.0	0	3
6	30	300	118	39.3	0	1
7	31	310	95	30.6	0	0
8	31	310	95	30.6	0	0
9	30	300	91	30.3	0	0
10	31	310	90	29.0	0	0
11	30	300	105	35.0	1	0
12	31	310	124	40.0	0	0
1	31	310	141	45.5	1	1
2	28	280	112	40.0	0	0
3	31	310	148	47.7	1	0
合計	365	3,650	1,494	40.9	4	5

5-① のじぎくの里(ロング)定員70名

月	日数A	ベッド数B (A×定員)	延入所者数C (人)	日平均(人) C/A	稼働率(%)	平均介護度
					実績	
4	30	2,100	1,939	64.6	92.3	4.0
5	31	2,170	2,028	65.4	93.5	4.0
6	30	2,100	1,928	64.3	91.8	4.0
7	31	2,170	1,965	63.4	90.6	4.0
8	31	2,170	1,902	61.4	87.6	4.0
9	30	2,100	1,895	63.2	90.2	4.1
10	31	2,170	1,965	63.4	90.6	4.1
11	30	2,100	1,921	64.0	91.5	4.2
12	31	2,170	2,012	64.9	92.7	4.2
1	31	2,170	2,066	66.6	95.2	4.2
2	28	1,960	1,802	64.4	91.9	4.1
3	31	2,170	2,030	65.5	93.5	4.2
合計	365	25,550	23,453	64.3	91.8	4.1

5-② のじぎくの里(ショート)定員18名

月	日数A	ベッド数B (A×定員)	延利用者数C (人)	日平均(人) C/A	稼働率(%)		平均介護度
					実績		
4	30	540	523	17.4	96.9		2.8
5	31	558	557	18.0	99.8		2.7
6	30	540	493	16.4	91.3		2.7
7	31	558	535	17.3	95.9		2.8
8	31	558	562	18.1	100.7		2.8
9	30	540	551	18.4	102.0		2.8
10	31	558	582	18.8	104.3		2.8
11	30	540	601	20.0	111.3		2.8
12	31	558	586	18.9	105.0		2.8
1	31	558	561	18.1	100.5		2.8
2	28	504	469	16.8	93.1		2.8
3	31	558	535	17.3	95.9		2.8
合計	365	6,570	6,555	18.0	99.8		2.8

5-③ のじぎくの里(デイサービス)定員30名

月	日数A	定員B (A×定員)	延利用者数 C (人)	日平均 (人) C/A	登録者数 (人)	稼働率(%)		平均介護度
						実績		
4	30	900	435	14.5	61	48.3		2.0
5	31	930	439	14.2	57	47.2		2.0
6	30	900	372	12.4	50	41.3		2.0
7	31	930	348	11.2	51	37.4		2.1
8	31	930	311	10.0	53	33.4		2.1
9	30	900	340	11.3	57	37.8		2.0
10	31	930	361	11.6	57	38.8		1.9
11	30	900	404	13.5	60	44.9		1.9
12	30	900	384	12.8	61	42.7		2.0
1	24	720	379	15.8	62	52.6		2.0
2	24	720	380	15.8	63	52.8		2.0
3	27	810	438	16.2	67	54.1		1.9
合計	349	10,470	4,591	13.2	699	43.8		2.0

5-④ のじぎくの里(ヘルパー)

月	日数A	総利用者数 (人)	総利用時間数 (時間)	登録者数 (人)
4	30	492	19.1	55
5	31	503	19.8	55
6	30	535	21.5	53
7	31	526	21.1	56
8	31	526	28.5	56
9	30	550	22.2	53
10	31	564	23.0	56
11	30	555	22.3	57
12	31	539	21.6	59
1	31	504	20.3	57
2	28	525	21.0	59
3	31	586	23.8	59
合計	365	6,405	264.2	675

5-⑤ のじぎくの里(地域包括協力センター)

区 分	種 目	事 業 の 実 績
事業実績	年間相談延件数	34件
	年間相談実人員	33件
	小地域ケア会議数	3件
	福祉用具展示	0件
	地域活動数	1件
	見守り台帳数	0件

5-⑥ のじぎくの里(居宅介護支援事業所)

月	所属ケアマネ数	定員(予防含む) (ケアマネ数×43人)	利用者数(月初め)		稼働率(%)
			一般	介護予防	
4	4.0	172.0	102	62	95.3
5	4.0	172.0	96	63	92.4
6	4.0	172.0	94	62	90.7
7	4.0	172.0	102	60	94.2
8	4.0	172.0	87	62	86.6
9	4.0	172.0	95	60	90.1
10	4.0	172.0	88	64	88.4
11	4.0	172.0	96	65	93.6
12	4.0	172.0	99	67	96.5
1	4.0	172.0	94	65	92.4
2	4.0	172.0	102	65	97.1
3	4.0	172.0	95	65	93.0
合計	48.0	2064.0	1,150	760	92.5

5-⑦ のじぎくの里(グループホーム)定員9名

月	日数A	ベッド数B (A×定員)	延入所者数C (人)	日平均(人) C/A	稼働率(%)	平均介護度
					実績	
4	30	270	270	9.0	100.0	2.0
5	31	279	279	9.0	100.0	2.0
6	30	270	270	9.0	100.0	2.0
7	31	279	279	9.0	100.0	2.0
8	31	279	279	9.0	100.0	2.0
9	30	270	260	8.7	96.3	2.0
10	31	279	279	9.0	100.0	2.2
11	30	270	270	9.0	100.0	2.2
12	31	279	263	8.5	94.3	2.2
1	31	279	260	8.4	93.2	2.2
2	28	252	246	8.8	97.6	2.2
3	31	279	276	8.9	98.9	2.2
合計	365	3,285	3,231	9.0	98.4	2.1

6-① 自立支援センターむさしの里(ロング)定員31人

月	日数 A	ベッド数 B (A×定員)	延入所者数 C (人)	日平均 (人) C/A	稼働率 (%)	平均障害区分
					実績	
4	30	930	930	31.0	100.0	5.7
5	31	961	961	31.0	100.0	5.7
6	30	930	928	30.9	99.8	5.7
7	31	961	941	30.4	97.9	5.8
8	31	930	961	31.0	103.3	5.8
9	30	961	930	31.0	96.8	5.8
10	31	930	961	31.0	103.3	5.8
11	30	930	930	31.0	100.0	5.8
12	31	961	961	31.0	100.0	5.8
1	31	961	961	31.0	100.0	5.8
2	28	868	868	31.0	100.0	5.8
3	31	961	961	31.0	100.0	5.8
合計	365	11,284	11,293	30.9	100.1	5.8

6-② 自立支援センターむさしの里(ショート)定員4人

月	日数 A	ベッド数 B (A×定員)	延利用者数 C (人)	日平均 (人) C/A	稼働率 (%)	平均障害区分
					実績	
4	30	120	90	3.0	75.0	5.4
5	31	124	87	2.8	70.2	5.4
6	30	120	81	2.7	67.5	5.4
7	31	124	82	2.6	66.1	5.4
8	31	120	77	2.5	64.2	5.4
9	30	124	62	2.1	50.0	5.3
10	31	120	80	2.6	66.7	5.4
11	30	120	85	2.8	70.8	5.4
12	31	124	72	2.3	58.1	5.4
1	31	124	92	3.0	74.2	5.3
2	28	112	70	2.5	62.5	5.2
3	31	124	78	2.5	62.9	5.3
合計	365	1,456	956	2.6	65.7	5.4

6-③ 自立支援センターむさしの里(生活介護)定員56人

月	日数 A	定員 B (A×定員)	延利用者数 C (人)	日平均 (人) C/A	稼働率 (%)	平均障害区分
					実績	
4	26	1,456	1,073	41.3	73.7	5.5
5	26	1,456	1,098	42.2	75.4	5.5
6	26	1,456	1,045	40.2	71.8	5.5
7	27	1,512	1,081	40.0	71.5	5.6
8	26	1,456	1,054	40.5	72.4	5.6
9	26	1,456	1,005	38.7	69.0	5.6
10	26	1,456	1,069	41.1	73.4	5.6
11	26	1,456	1,044	40.2	71.7	5.6
12	25	1,400	1,078	43.1	77.0	5.6
1	24	1,344	1,031	43.0	76.7	5.6
2	24	1,344	947	39.5	70.5	5.6
3	27	1,512	1,089	40.3	72.0	5.6
合計	309	17,304	12,614	40.8	72.9	5.6

6-④ 自立支援センターむさしの里(相談支援事業所)

月	日数	登録件数	新規利用者件数		
			入所利用者	在宅利用者	合計
4	21	55	0	2	2
5	18	56	0	1	1
6	22	57	0	2	2
7	20	57	0	1	1
8	21	59	0	2	2
9	20	60	1	3	4
10	21	65	0	5	5
11	20	69	0	4	4
12	21	70	0	2	2
1	19	72	0	2	2
2	18	75	0	3	3
3	22	71	0	0	0
合計	243	766	1	27	28

7-① 神戸長者町白寿苑(ロング+ショート)定員100人

月	日数A	ベッド数B (A×定員)	延入所者数 C (人)	日平均 (人) C/A	稼働率 (%)		平均介護度
					実績		
4	30	3,000	2,816	93.9	93.9		3.3
5	31	3,100	2,815	90.8	90.8		3.1
6	30	3,000	2,603	86.8	86.8		3.5
7	31	3,100	2,558	82.5	82.5		3.5
8	31	3,100	2,601	83.9	83.9		3.0
9	30	3,000	2,569	85.6	85.6		3.1
10	31	3,100	2,642	85.2	85.2		3.2
11	30	3,000	2,611	87.0	87.0		3.6
12	31	3,100	2,586	83.4	83.4		3.6
1	31	3,100	2,659	85.8	85.8		3.4
2	28	2,800	2,459	87.8	87.8		3.4
3	31	3,100	2,768	89.3	89.3		3.3
合計	365	36,500	31,687	86.8	86.8		3.3

7-② 神戸長者町白寿苑(デイケア)定員40人

月	日数A	定員B (A×定員)	延利用者数 C (人)	日平均 (人) C/A	登録者数 (人)	稼働率 (%)		平均介護度
						実績		
4	26	1,040	674	25.9	716	64.8		2.5
5	26	1,040	656	25.2	687	63.1		2.6
6	26	1,040	601	23.1	573	57.8		2.4
7	27	1,080	657	24.3	609	60.8		2.4
8	26	1,040	651	25.0	583	62.6		2.5
9	26	1,040	643	24.7	609	61.8		2.5
10	26	1,040	653	25.1	587	62.8		2.5
11	26	1,040	678	26.1	635	65.2		2.5
12	26	1,040	640	24.6	608	61.5		2.5
1	24	960	636	26.5	588	66.3		2.4
2	24	960	598	24.9	584	62.3		2.4
3	27	1,080	660	24.4	645	61.1		2.3
合計	310	12,400	7,747	25.0	7,424	62.5		2.5

7-③ 神戸長者町白寿苑(居宅介護支援事業所)

月	所属ケアマネ数	定員(予防含む) (ケアマネ数×4.3人)	利用者数(月初め)		稼働率(%)
			一般	介護予防	
4	1.0	43.0	30	4	79.1
5	1.0	43.0	29	4	76.7
6	1.0	43.0	31	4	81.4
7	1.0	43.0	31	4	81.4
8	1.0	43.0	31	4	81.4
9	1.0	43.0	26	4	69.8
10	1.0	43.0	31	4	81.4
11	1.0	43.0	35	3	88.4
12	1.0	43.0	32	3	81.4
1	1.0	43.0	32	3	81.4
2	1.0	43.0	32	3	81.4
3	1.0	43.0	34	2	83.7
合計	12.0	516.0	374	42	80.6

7-④ 神戸長者町白寿苑(訪問リハビリテーション)

月	日数A	登録件数 (実人数)	訪問件数
4	21	4	70
5	20	4	62
6	21	4	70
7	21	4	72
8	22	4	59
9	21	4	70
10	22	4	65
11	21	3	59
12	21	3	64
1	20	3	56
2	20	3	56
3	22	3	70
合計	252	43	773

8-① れい和こすもす園(ロング)定員29人

月	日数A	ベッド数B (A×定員)	延入所者数C (人)	日平均(人) C/A	稼働率(%)	平均介護度
					実績	
4	30	870	870	29.0	100.0	3.8
5	31	899	887	28.6	98.7	3.8
6	30	870	810	27.0	93.1	3.8
7	31	899	846	27.3	94.1	3.8
8	31	899	881	28.4	98.0	3.8
9	30	870	857	28.6	98.5	3.8
10	31	899	833	26.9	92.7	3.7
11	30	870	784	26.1	90.1	3.7
12	31	899	785	25.3	87.3	3.7
1	31	899	823	26.5	91.5	3.6
2	28	812	758	27.1	93.3	3.7
3	31	899	864	27.9	96.1	3.7
合計	365	10,585	9,998	27.4	94.5	3.7

8-② れい和こすもす園(ショート)定員10人

月	日数A	ベッド数B (A×定員)	延入所者数C (人)	日平均(人) C/A	稼働率(%)	平均介護度
					実績	
4	30	300	243	8.1	81.0	2.7
5	31	310	265	8.5	85.5	3.0
6	30	300	269	9.0	89.7	2.9
7	31	310	254	8.2	81.9	3.0
8	31	310	210	6.8	67.7	2.9
9	30	300	183	6.1	61.0	2.8
10	31	310	213	6.9	68.7	2.8
11	30	300	191	6.4	63.7	2.7
12	31	310	185	6.0	59.7	2.6
1	31	310	179	5.8	57.7	2.7
2	28	280	141	5.0	50.4	2.7
3	31	310	202	6.5	65.2	2.4
合計	365	3,650	2,535	6.9	69.5	2.8

9-① 障がい者ケアセンターかんの(グループホーム)定員20人

月	日数 A	ベッド数 B (A×定員)	延入所者数 C (人)	日平均 (人) C/A	稼働率 (%)	平均障害区分
					実績	
4	30	600	166	5.5	27.7	6.0
5	31	620	207	6.7	33.4	6.0
6	30	600	207	6.9	34.5	6.0
7	31	620	219	7.1	35.3	6.0
8	31	620	335	10.8	54.0	6.0
9	30	600	349	11.6	58.2	6.0
10	31	620	439	14.2	70.8	6.0
11	30	600	505	16.8	84.2	6.0
12	31	620	563	18.2	90.8	6.0
1	31	620	520	16.8	83.9	6.0
2	28	560	468	16.7	83.6	6.0
3	31	620	501	16.2	80.8	6.0
合計	365	7,300	4,479	12.3	61.4	6.0

9-② 障がい者ケアセンターかんの(ショート)定員5人

月	日数 A	ベッド数 B (A×定員)	延利用者数 C (人)	日平均 (人) C/A	稼働率 (%)	平均障害区分
					実績	
4	30	150	62	2.1	41.3	5.9
5	31	155	56	1.8	36.1	5.7
6	30	150	68	2.3	45.3	5.7
7	31	155	77	2.5	49.7	5.8
8	31	155	91	2.9	58.7	5.8
9	30	150	69	2.3	46.0	5.6
10	31	155	71	2.3	45.8	5.6
11	30	150	83	2.8	55.3	5.7
12	31	155	67	2.2	43.2	5.7
1	31	155	86	2.8	55.5	5.8
2	28	140	81	2.9	57.9	5.8
3	31	155	91	2.9	58.7	5.8
合計	365	1,825	902	2.5	49.4	5.7

9-③ 障がい者ケアセンターかんの(生活介護)定員30人

R4. 1より定員40名

月	日数A	定員B (A×定員)	延利用者数 C (人)	日平均 (人) C/A	稼働率(%)	平均障害区分
					実績	
4	26	780	384	14.8	49.2	5.9
5	26	780	435	16.7	55.8	5.8
6	26	780	461	17.7	59.1	5.9
7	27	810	506	18.7	62.5	5.9
8	26	780	546	21.0	70.0	5.9
9	26	780	561	21.6	71.9	5.9
10	26	780	655	25.2	84.0	5.9
11	26	780	698	26.8	89.5	5.8
12	25	750	721	28.8	96.1	5.9
1	24	960	670	27.9	69.8	5.9
2	24	960	610	25.4	63.5	5.9
3	27	1,080	709	26.3	65.6	5.9
合計	309	10,020	6,956	22.5	69.4	5.9

10-① こすもす園ヘルパーステーション

月	日数A	総利用者数 (人)	総利用時間数 (時間)	登録者数 (人)
4	30	898	834	141
5	31	913	839	133
6	30	1,110	1,038	138
7	31	1,056	1,002	133
8	31	945	902	138
9	30	1,106	1,054	138
10	31	1,076	1,010	137
11	30	1,021	965	139
12	31	1,006	950	139
1	31	991	938	136
2	28	1,048	981	137
3	31	1,028	952	134
合計	365	12,198	11,467	1,643

(2) 職員状況

① 在籍者の状況

(単位:人)

	令和4年3月31日現在					令和3年3月31日現在				
	常勤	非常勤	常勤換算	登録ヘルパー	在籍人数合計	常勤	非常勤	常勤換算	登録ヘルパー	在籍人数合計
本部	10	3	1.8		13	10	3	1.8		13
こすもす園	42	18	10.6		60	41	21	11.7		62
やすらぎ	11	9	4.3		20	12	9	3.8		21
津名やすらぎの里	4	7	3.5	11	22	4	7	3.3	9	20
すこやか	14	8	6.7		22	13	9	7.4		22
のじぎくの里	48	41	22.6	8	97	49	39	18.0	5	93
むさしの里	38	15	7.2		53	35	17	8.7		52
神戸長者町白寿苑	54	39	20.0		93	59	32	16.0		91
れい和こすもす園	22	5	2.6		27	21	5	2.7		26
障がい者ケアセンターかんの	40	10	4.9		50	27	10	6.2		37
こすもす園ヘルパーステーション	4	0	0.0	19	23	4	0	0.0	24	28
合計	287	155	84.2	38	480	275	152	79.6	38	465

※上記表は令和3年3月日付退所職者を含みます。

② 入退職者の状況

(単位:人)

	入職者								退職者							
	令和3年度				令和2年度				令和3年度				令和2年度			
	常勤	非常勤	登録	合計												
本部	0	0		0	3	11		14	0	1		1	2			2
こすもす園	0	1		1	8	3		11	1	3		4	1	7		8
やすらぎ	0	1		1				0	1	1		2				0
津名やすらぎの里	2	1	2	5				0	1	0		1		1		1
すこやか	1	0		1	1			1	0	0		0		2		2
のじぎくの里	4	4	2	10	4	6		10	6	5		11	6	5		11
むさしの里	4	7		11	4	7		11	3	8		11	5	5		10
神戸長者町白寿苑	1	10		11	3	9		12	5	4		9	1	7		8
れい和こすもす園	0	0		0	5	3		8	1	1		2				0
障がい者ケアセンターかんの	10	3		13	8	12		20	7	3		10	1	2		3
こすもす園ヘルパー	0	0		0				0	0	0	4	0				0
合計	22	27	4	53	36	51	0	87	25	26	4	51	16	29	0	45

※期間中、人事異動及び常勤・非常勤形態に変更したものを含まず。

③ その他の状況(令和4年3月31日現在)

項目	令和3年度	令和2年度
入職率	9.1%	18.7%
退職率	10.6%	9.7%
平均勤続年数	8年 3か月	8年 1か月
平均年齢	49.2歳	46.8歳
男性職員比率	150人 (31%)	147人 (32%)
女性職員比率	330人 (69%)	318人 (68%)
新入社員数	6名	14名
出向者数(順心会より)	7名	7名

(3) 事故等の状況

区分	こすもす園				やすらぎ				津名やすらぎの里				すこやか				のじぎくの里				むさしの里				神戸長者町白寿苑				れいし和こすもす園				障がい者ケアセンターかんの				こすもす園ヘルパー							
	苦情	ヒヤリハット	インシデント	アクシデント	苦情	ヒヤリハット	インシデント	アクシデント	苦情	ヒヤリハット	インシデント	アクシデント	苦情	ヒヤリハット	インシデント	アクシデント	苦情	ヒヤリハット	インシデント	アクシデント	苦情	ヒヤリハット	インシデント	アクシデント	苦情	ヒヤリハット	インシデント	アクシデント	苦情	ヒヤリハット	インシデント	アクシデント	苦情	ヒヤリハット	インシデント	アクシデント	苦情	ヒヤリハット	インシデント	アクシデント				
苦情・事故の受付状況(件数)	0	200	206	51	21	34	6	3	1	0	0	6	3	70	0	0	2	455	76	6	1	192	25	25	1	318	228	3	0	386	291	29	97	3926	21	0	0	0	0	0				
食事に関すること		22	31	2		6						1		8				100	6			13	7	2		4	6	1		22	12	12		1	220	1								
入浴に関すること			1			5	4							15				14	5			11		1		12	12					1		250										
排泄に関すること		4	1	3														22	6			1	17	1	4		21	13	2		9	4			180									
誤薬に関すること						5	1	2				1						36	1			9	2	5		1	2							106	1									
施設内・外の移動中に関すること		158	166	36								2		34				78	51	6		64	6	12		212	163			355	275	11		212										
職員の接遇や態度に関すること						2	9	1														1												12	12									
契約やサービス利用に関すること						1	3					1						2	5			8	2											5										
入居者、利用者同士のトラブル		5	4	2		8	6							1				4				1	1	1		4	2																	
車両に関すること						4								1				5				2	1			8	2							4	89									
その他		11	3	7		3	4			1				2	3	11		191	7	0		66	5			1	56	28						5	80	2852		19						

苦情・事故の対応状況(件数)	0	200	206	51	21	34	6	3	1	0	0	6	3	70	0	0	2	455	76	6	1	192	25	25	1	318	228	3	0	386	291	29	97	3926	21	0	0	0	0	0					
話し合いにより解決した		200	206	51		21	34	6	3		1		6		3	70				2	455	76	6		1	192	25	25		1	318	228	3		386	291	29		97	3926	21		0		
第3者委員及び弁護士等の指導・助言を受けたもの(再掲)																																													
解決に向け検討中のもの																																													
未解決																																													
その他																																													

	職員	利用者	職員	利用者	職員	利用者	職員	利用者	職員	利用者	職員	利用者	職員	利用者	職員	利用者	職員	利用者	職員	利用者	職員	利用者	職員	利用者
	新型コロナウイルス	10	44	7	5	0	0	2	0	2	2	1	0	2	0	0	0	4	2	0	2			
インフルエンザ		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0				0
感染性胃腸炎(ノロウイルス)		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0				0
その他(疥癬)		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0				0

①新型コロナウイルス感染症クラスター発生状況

(ケース1)

・発生施設

ケアハウスやすらぎ

・発生時期

令和 3年 4月20日～令和3年 5月25日

・陽性者数

	在籍者数(4/20)	陽性者数	陽性率
利用者	92	5	5.4%
職員	30	7	23.3%
合計	132	12	9.1%

・事業休止等

新規入居受入中止…4月20日から5月31日

・補助金について

(1)介護事業者等サービス継続支援事業補助金

補助額 1,135,000円

対象経費 ①陽性者の療養に係る経費 ②職員の人件費など

(2)健康管理業務委託事業補助金

補助額 876,000円

対象経費 ①衛生用品(ガウン・エプロン等) ②感染性廃棄物処理

(ケース2)

・発生施設

特別養護老人ホームこすもす園

・発生時期

令和 3年 5月10日～令和3年 6月18日

・陽性者数

	在籍者数(5/10)	陽性者数	陽性率
利用者	68	24	35.2%
職員	32	3	9.3%
合計	100	27	27.0%

・事業休止等

【通所介護】

営業中止…令和3年5月17日～令和3年6月20日

【短期入所】

受入中止…令和3年5月11日～令和3年6月20日

【入所】

受入中止…令和3年5月11日～令和3年6月20日

・補助金について

(1) 介護事業者等サービス継続支援事業補助金

補助額 2,010,000円

対象経費 ①陽性者の療養に係る経費 ②職員の人件費など

(2) 健康管理業務委託事業補助金

補助額 2,577,466円

対象経費 ①衛生用品(ガウン・エプロン等) ②感染性廃棄物処理

(ケース3)

・発生施設

特別養護老人ホームこすもす園

・発生時期

令和4年2月18日～令和4年3月17日

・陽性者数

	在籍者数(2/18)	陽性者数	陽性率
利用者	60	20	33.3%
職員	31	7	22.6%
合計	91	27	29.7%

・事業休止等

【通所介護】

通常営業

【短期入所】

受入中止・・・令和4年2月18日～令和4年3月17日

【入所】

受入中止・・・令和4年2月18日～令和4年3月17日

・補助金について

(1) 介護事業者等サービス継続支援事業補助金

補助額 430,000円

対象経費 ①陽性者の療養に係る経費 ②職員の人件費など

(2) 健康管理業務委託事業補助金

補助額 2,928,322円

対象経費 ①衛生用品(ガウン・エプロン等) ②感染性廃棄物処理

